

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	毎日、午後の入浴可能時間が長かったため、個別の外出希望にそった支援が行えなかった。	入居者のその日の希望に沿った外出支援を行う。	午後の入浴時間をずらす事で、外出の支援が行えるよう取り組んだ。入居者の思いや、声かけにより好物の買い物や散歩が出来る様心がけている。	2ヶ月
2	20	個別には、担当者や管理者が日常生活の様子を伝えていたが、入居者の馴染みの関係を継続するために、全体として家族と話し合う機会がなかった。	家族に協力を得て、今までの生活の馴染みの関係が継続できるようにする。	入居者との日々の会を通し、家族に協力を得ながら支援を行うよう取り組んでいる。運営推進会議のメンバーに家族も加わって頂く事が出来、10月～は定期的に家族に報告する機会を作る予定でいる。	2ヶ月
3	6	施設が交通量の多い道路に面している事から、心配が先に立ち門扉の施錠をする機会が多かった。	門扉を開錠する。	入居者の状態や状況により門扉を開錠する機会が増やせるよう取り組んでいる。外に出たい理由や行き先を知る事で、入居者の馴染みの関係の継続にも生かせるよう心がけている。	3ヶ月
4	10	個別に声かけをし、意見や要望を聞く機会があったが、外部の方を交えた話し合いは行っていないかった。	定期的に家族会を開催する。また、運営推進会議にも参加して頂く。	9月に行った運営推進会議に家族も参加して頂くなど、積極的に取り組みを開始している。今後イベント開催(来園)時定期的に会議を行える様調整している。	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。